



郡上長良川ロータリークラブ

ホルガー・クナーケ R I 会長

クラブテーマ **結** (ゆい)

会長：畑中知昭 副会長：山下 誠 幹事：松森正和

第2009回 令和2年10月14日(水)

本日の行事 クラブフォーラム (出席委員会)

2020-21年度
幹事報告

- * ガバナー事務所より
- ・日台親善会議中止のお知らせ
- ・マイロータリーの問題について
- * 地区事務所より

畑中知昭会長
松森正和幹事

- ・9月増強状況報告書
- ・地区補助金事業について
- * 米山記念奨学会より ハイライトよねやま
- * 郡上かるた大会事務局より かるた作品募集のポスター・チラシ 拝受

第2008回例会

会長挨拶

2020-21年度 畑中知昭会長

皆さん今晚は。池田さん、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。

後ほど、卓話宜しくお願い致します。

皆さんご存じの場所の事を話したいと思います。京都にある西本願寺の境内に2本のイチョウの木があります。2018年の秋の事だそうですが、2本のうち1本は葉を付けて、片方は全く葉をつけなかったそうです。いつもは錦秋の秋を迎えて皆さんは楽しみにしていたのですが、今年は1本だけだったと聞いていたらしいです。西本願寺の庭師の方がおっしゃったには前の年に台風が来まして、大きな枝が折れたらしいです。枝が折れたことによって、木自体は自分の外に力を出すというよりも、中に力をためなくてはいけないという性質があるらしいです。その年は中に蓄える為に葉を出さずに内部に力を蓄えて、木が自分で蓄える力を放ったらしいです。今年を考えて見ますと、私たちの会議にかかわらず、外へ派手には出にくいのです。ではどうするかというと、内部で力を蓄えます。力を蓄える時こそ、次へのステップに向かう新しいアイデアを浮かびます。仕事の時も忙しい時はアイデアが浮かびません。割と暇でボーとしている時にアイデアが浮かぶことがあります。それと同じように今年は次へのステップを踏む為のアイデアを出す年になります。ですので、皆さんと一緒にアイデアを出し合えばと思います。以上会長の時間を終わります。

外来卓話 食品業界について

郡上食品衛生協会会長

池田喜八郎

様

皆さん今晚は。只今ご紹介をいただきました郡上市食品協会の会長をしております池田です。出身は和良でございます。知っている方が沢山見えますので安心をしております。

郡上長良川ロータリークラブの皆様は日頃から奉仕、社会貢献などの活躍をされており、敬意を表します。私も若い頃からロータリーやライオンズから誘われておりましたが、なかなか暇がなく、官用と議員を少ししておりましたのでそんな風で今日まで来たわけでございます。

今回 山口さんの方から、食品業界も大変な時期だから何か役に立つものを贈呈したいと、食品衛生協会の事務局にありました。それはありがたいことで、白鳥まで取りに行かなくてはならないが、それは結構だと事務局と話をしておりました。現在のコロナ禍の中で、食品業会、または観光協会が厳しい時代となっております。

2月からコロナが発生をしましてから消毒液が入手困難になりました。県の食品衛生協会の方へはある程度は備蓄をしておりますので、サージカルマスクや消毒液を各会員に配布をしました。それでもまだまだ足りない時期がございました。毎年検便と食品衛生責任者の講習会を



することが義務付けられておりましたのでマスクを準備しておりましたが、密な会合はダメだという事で延びておりましたので、市の方へサージカルマスクを寄付致しました。今は潤沢にございます。いま7つの支部で簡単な講習会とテキストで答えを書いていただき、県の方とセッションをしまして、それで講習会を済ましております。

案内には食品業界の事についてと書いておりましたが、専門の食品衛生の事を話したいと思えます。郡上食品衛生協会は昭和35年に設立されております。その前は戦後の栄養状態の悪い時期から国の厚生省と県が職員が足りないという事で、各町村に自分たちの組合を作らせて自分たちで衛生管理をさせるという事で、各地に食品衛生協会が出来ております。それをまとめて昭和35年に郡上食品衛生協会が出来ました。昭和33年に郡上の調理師会が出来ておりますが、それも35年に食品衛生法の中から県の許認可として特別の講習がありまして、郡上で200名ほど受講され調理師の免許をいただきました。それから調理師会と一緒に事務局で食品衛生協会は、安心安全な食べ物を消費者の方に届けるというのがモットーでございます。コロナ禍の中では食品と観光が大打撃でございまして、全国的、世界的なコロナ禍で、戦後以来の危機だろうとも言われております。皆様方それぞれ努力されましたし、国、県の支援もありまして、今はどうか努力致しております。お盆も大変な賑わいでもありましたが、先月のシルバーウィークは、各業界に聞いても今年一番の人だったと聞きました。現在、郡上も高山も大変心配しておりましたがコロナは発生していません。

コロナにつきましては、若者は8割くらいが持っているも発生をしないという事で、抗体を見ると自然に完治をしていたという事でございます。全員PCRをしないと、どこかで出てくるわけですが、当初国はコロナについては発症者だけを検査していて、批判もありましたが、1億数千万人を調べるには何か月もかかりますし、キットも足りません。麻生大臣が日本は民度が高いという発言で批判もあったようですが、確かに日本は日頃でもインフルエンザが流行れば、早めにマスクをしたり手洗いをしております。2割の人がマスク等で自己防衛をし、あとの6割が国の指導があればマスクや手洗いをします。あとの2割がどうしても言う事を聞かない人がいます。世界的にはロックダウンとか、封鎖をすとか、マスクをしていないと警察が逮捕したり罰金を払うようですが、日本人はそういうことなしに協力していて、日本国民が持っている性格ではないかと思っています。

いま手洗いの話をしましたが、手洗いマイスターと言って、食品衛生指導者が郡上市に45人見えます。手洗い講習会をして、全国的に行っていますが、岐阜県はマイスター習得率が一番多いです。指導員が幼稚園や小学校へ出向いて講習会を行っています。郡上市は毎年2校ずつ回って手洗いの重要性を教えています。コロナでも手洗いとマスクと消毒、そして3蜜をさけるようにといわれております。手洗いマイスターの講習会を郡上の保育園と、学校でも順次行っており、手洗いの重要さの復旧をしていきたいと思えます。

多治見の小学校5年生で6クラスある中の1クラスで手洗いの講習を行ったところ、インフルエンザで学級閉鎖をしたが、そのクラスだけ閉鎖にならなかったと聞きました。菌がついた手で色々触るので、手洗いが一番重要だという事です。食中毒ですと夏や入梅雨の頃が一番多かったですが、ノロウイルスは冬に一番流行します。以前は生ガキに含まれていて、食べるとノロウイルス中毒がありました。今はトイレから出て、手洗いが不十分な手で触ったり、食べ物でうつるという事が現状です。ノロウイルスは今年は発生していません。数が少なかったわけですが、岐阜県でも2、3人くらいで抑えられているようです。先日八幡の保育園で食中毒が発生しましたが、サルモネラ菌によるものです。50人ほどが軽く、2、3人が入院したと保健所から連絡がありました。食中毒は2日以内には発症しますが、今回は1週間後に出たので原因と菌を調べましたら、サルモネラ菌に属するもので軽い菌でしたが、抵抗力がありませんので保育園で発症してしまいました。以前ですとサルモネラと言いますとネズミが媒介をするわけです。卵を洗淨しないと殻についている部分がありますが、今回は調べたら生野菜からサルモネラ菌が出てたという事で、水洗いが原因ではないかと保健所の見方でした。いずれにしても手洗いや食品の洗淨が重要でございます。

以前白鳥町で食の祭典が開催したことがありますが、当時は志摩市と提携を結んでいて手捏ね寿司を提供しようと思いましたが、保健所は許可を下ろしませんでした。町民祭の時は提供しておりましたが、以前はどこの市町村も土日開催しており、保健所は土日が休日だったため、やれた時代でありました。

今日は籬さんが進行をなされていますが、籬さんのお父さんが調理師会でB1グランプリを郡上に持ってきたり、食の祭典の第1号を始めていただきました。

食は生きていく上で欠かせないものです。とにかく安全な食べ物を提供していかなければいけません。食品衛生協会は、10年前は950人程会員が見えましたが、いまは840人です。辞

められた店もありましたが、新規があつて 850 人になりました。許可件数は 1 件に 2 つくらい持ってみえますので、1470 です。郡上食品衛生協会と 7 つの支部で運営をしております。三島勲さんは白鳥の支部長を長く勤めていただきました。本当にご苦労様でした。私は観光協会の会長も務めていますが、食と観光、年間で 540 万人くらい来て頂いています。コロナの影響もありましたが、GOTO キャンペーンで客足が増えました。

先日、水明館の滝さんとも岐阜の会合で一緒でしたが、go to キャンペーンで高い部屋を使われる客が増えたそうです。また東京からのお客さんは海外に行けないので、5 万円くらいの昼食に来るそうです。コロナの完全な収束はありませんが、来年はオリンピックもありますし、ワクチンも出来、安心して動ける時代が来ればいいなと思っています。

こうして皆さんの前で話をする事がありませんでしたので、良い経験になりました。皆様方に感謝申し上げ終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

ニコBOX

ニコBOX委員会 羽土洋司君

畑中君 池田さん、本日、よろしくお願ひします。

寺田澄男君 池田さん、遠路夜分ありがとうございます。観光連盟では大変お世話になりました。

松森君 池田様、本日はありがとうございます。加賀への交換卓話楽しみです。

山下君 池田様、ようこそお越し下さいました。卓話を楽しみに致しております。お元気で活躍のご様子、うれしく拝見致しました。今晚はよろしくお願ひ致します。

和田良一君 ごめんなさい。同級生のゴルフ旅行で北陸にいます。池田さんの卓話が聞けなくて残念です。

美谷添里恵子君 秋も深まってきましたが、今年は紅葉が遅い気がします。1 か月ほどずれているのでしょうか？

三島勲君 食品衛生協会 池田様、卓話ご苦労様です。歓迎申し上げます。

同文 大村君、尾村君、藤代君、羽土君、小島君、石徹白君、寺田正実君、原君、島崎君、佐藤君、山口君、井俣君、宮川君

次回例会予定

10月21日 高鷲例会（あゆパーク）

10月30日 IDM

10月28日 会員卓話

11月11日 交換卓話・合同例会

出席報告

出席委員会 島崎秀樹君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第 2007 回	32名	25名	6名		83.87%	1名
第 2008 回	32名	24名	7名		77.42%	1名

例会日：毎週水曜日 午後 6 時 30 分（6～9 月 午後 7 時～）

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 岐阜県郡上市白鳥町白鳥 4 7 番地 1 2

TEL. 0575-82-3822 FAX. 0575-82-5191 E-mail gsrc@abelia.ocn.ne.jp

URL <http://www.gujonagaragawa-rc.com/> 発行 クラブ会報委員会